

●しゃらくかい

写楽回会

令和2年4月30日 52

<http://3ban.nobody.jp/syaraku/syaraku.html>

投稿/投票宛先; kinuko_thompson@hotmail.com

© 2020 Sharakukai

卯月兼題「菜の花・花菜」 出題：準坊

写真俳句



1 菜の花や耕人の鋤高々と

菜の花の時期になるといよいよ畑仕事は忙しくなります。



2 菜の花は咲けど向うに海のなく

海なし埼玉県のひがみです。



3 菜の花のオムレツと化す黄の匂ひ

ふわふわした卵料理は春が美味しい。菜の花を見るとつい連想してしまう。

ブロッコリ花芽に宿る
ひ
太陽のかけら



4 ブロッコリ花芽に宿る太陽 (ひ) のかけら

「ブロッコリ」は冬の季語ですが、菜の花の写真が撮れず、同じアブラナ科の茎ブロッコリを使いました。日本では「スティックセニョール」というそうでちょっと驚きました。

菜の花の
かほり道づれ
雲の行く



5 菜の花のかほり道づれ雲の行く

長閑でのんびりとした春を詠いました。

菜の花や霊場恐山はるか



6 菜の花や霊場恐山はるか

陸奥湾の向こうにはイタコの口寄せで有名な恐山が霞んで見えました。



7 店先の緑の丘は菜の畑



8 暗き世にひとびと癒す菜花かな

福岡の友人が送ってくれた写真です。
外出規制の中、癒されました。

俳句



撮影：準坊

1 菜の花畑 中の迷路に子等の声

菜の花畑の中に作られた迷路では子供たちが遊んでいましたが、姿が見えません。

2 食べ忘れ菜の花キレイ温か朝

3 お揃いの帯締め並ぶ花菜買う

スーパーの棚にも春を呼ぶ菜の花が並びました。

4 咀嚼（そしゃく）する夕餉の菜花辛子漬け

ツンとくる菜花の辛子漬けと戦う気分。

5 夕やみに菜の花色の大地あり

車中から見た広大な菜の花畑に感動しました。

6 花菜散る笑い遺して喜劇王

春爛漫にコロナに敗れてバカ殿が逝ってしまった。

7 花菜風下校チャイムを運びくる

菜の花畑に下校の子等の声が聞こえてくる。

短歌

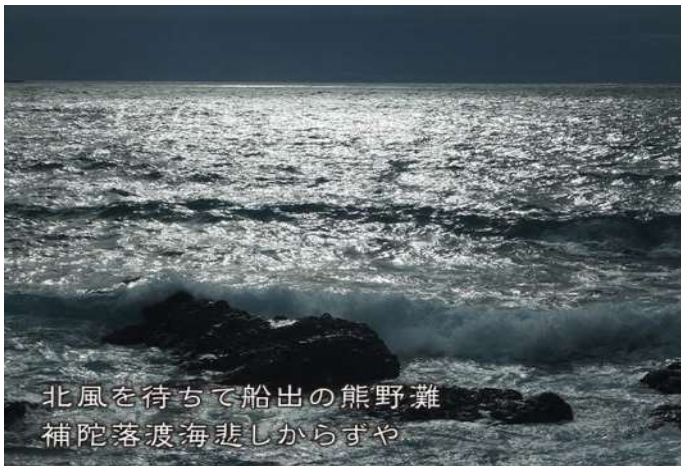
久芽

パンくんに別れも言えず旅立ちて笑顔も優し変なおじさん

志村けんさんを偲んで。

準坊

北風を
待ちて船出の
熊野灘
補陀落渡海
悲しからずや



北風を待ちて船出の熊野灘
補陀落渡海悲しからずや

熊野を訪ねた時に撮った写真です。補陀落渡海を思い出しました。

北切雀

菜の花の海さざめきて泳ぎたし長けたる春の黄の魚（うお）となり

近くに広大な菜の花畑がありますが、今年は不要不急外出禁止。早く自由に動けるようになりたい。

狂歌

昼寝覚

モリカケの亡霊のごと手記いずる 検察人事はこのためだったか

あわれとも言うべき人は法務相 ボスに辻褃答弁支離滅裂

「エ」よりも「レ」にした方がよいのでは 昭恵夫人の自由奔放

北切雀

世の中にたえてコロナのなかりせば春の心はのどけからまし

準坊 後手後手に先手を打ったと自慢顔

新型コロナウイルス対策の批判を払拭したつもりか・・・。

北切雀 太極拳季節外れの盆踊り

太極拳を始めましたが、新型コロナウイルスで教室はお休み。

お籠りで埃シカトでテレビ見る

コロナ外出禁止。家の中がピカピカになるチャンスですが、掃除嫌い。

アマビエをアマエビと読むコロナぼけ

誤読に何日も気づかず、なぜ甘海老がコロナのお守りなのか悩んだ。

大気汚染コロナ効果で一掃す

皮肉な事ですが、地球は深呼吸していることでしょう。



アマビエさま

写真投稿

iSAMU 2点



氏邦桜

鉢形城址に咲く北条氏邦に
困んだ桜です。



花海棠

3月29日、時ならぬ雪に
見舞われました。

令和2年3月「芽」(出題者:読者HSさん)の作品と投票結果

<< >>は作者コメント、*は読者コメントです。

- * 3月号は私の出したお題ということもあるし、この芽吹く季節がとても好きなこともあり、どの句も読んで嬉しくなりました。が、選択に苦労しました。写真もどれも素敵です。私の感覚だけで選んでいいのかなあとと思いますが、仕方ないですね(HSさん)。
- * 3月号はよいと思われる作品が多く、選ぶのに迷いました。

編集より：いつも投票と貴重なコメントをありがとうございます。ご自身の感覚で選んで全く問題ないです。感覚がすべての写真と俳句です。これからもよろしくお願いします。

写真俳句 投票数：27

一席 **ものの芽やコロナ禍の世を知らぬげに 池福楼（8票）**



- * 希望の象徴のようなモフモフ新芽が可愛い。
- * やっぱり今起きていることを詠むのも大切でしょうね。自然は偉大だと改めて感じます。
- * 植物はコロナ騒ぎには我感ぜずですね。
- * 自然は、人の営みとは関係なく回っているようです。
- * 写真と句があって、時世にもあって良いですね。
- * 自転車で移動しながら私も芽吹く植物を見ながら同じことを思っていました。
- * 今年は花を愛でるゆとりが無いけれど花たちは変わらず咲き切っておくれと願う。

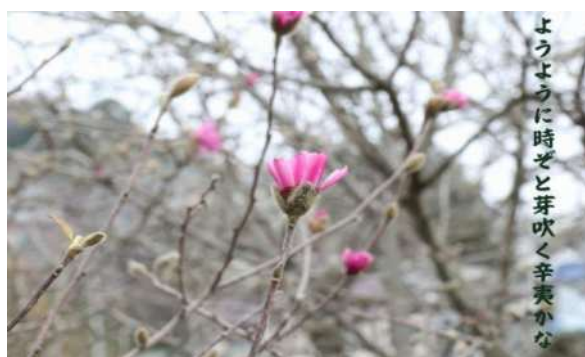
佳作（令和2年3月号掲載順）



庭いっぱい陽射しにかかる木の芽雨 千泉

<< 時々さっと降ってきました。 >>

- * なんとなくシュールな写真です。イギリスにはコンスタブルという雲の名人画家がいますが、彼の絵を思い出しました。手前の芝、池そして遠景と空、と水平な線の分割具合で重なる構図も安定感でいい。
- * 暖かい春の到来。柔らかな雨が万物を育てるように降る風景。



ようように時ぞと芽吹く辛夷（こぶし）かな 昼寝覚

<< 長い冬も終わりようやく時が来た、と言っているようなシデ辛夷でした。 >>

- * 赤子のこぶしのようなだから、という名前の由来がこの写真でよくわかりました。
- * 辛夷が良い。「手のこぶし」の形と重ね合わせ、芽吹く瞬間をキャッチしているような気がする。
- * 俗っぽいけど「北国の春」を口ずさみたくなる様なウキウキする里山の春。



さらさらとせせらぎ撫でし木の芽風 準坊

<< 柔らかな春風に水の流れも柔らかかに。 >>

- * 「木の芽風」という季語がいい。この小さな橋に立っている気分になりました。
- * 気持ちのいい写真と句でなごみます。
- * 新緑とせせらぎと木の芽風、全てこの季節を表現していて、清々しいです。
- * 気持ちのよい春風に、心も浮き立つようです。
- * 写真と句がマッチしていますね。優しい気持ちになります。



水仙は流線形で出現す

水仙は流線形で出現す 北切雀

<< 両手を合わせたような姿の発芽です。草花の生命力、勢いには驚かされます。>>

- * 流線形とは言い得て妙。句と写真もマッチしてグー。
- * 流線形という言葉に、春を先取りしようとする水仙のスプリンターのようエネルギーが感じられます。
- * 地上に現れた水仙の芽を発見した嬉しさ。日々の小さな感動を素直に表していますね。
- * 本当に地を突き破るように出てくる葉 内に花を抱いている。もし言葉を喋れたら 賑やかだろうな。



花の芽が一夜で開く暖かさ

花の芽が一夜で開く暖かさ 梵木

- * 今年はおうち花見が主流になるのでしょうか。
- * この冬は暖冬でしたので一層開花の早さを感じたのでしょうか。
- * 桜の開花も例年になく早く、蕾が出たばかりなのにもう花が開いてしまったかと同感です。

木の芽時
早や開き切る薄桃花

木の芽時早や開き切る薄桃花 iSAMU

<< 紅辛夷 (べにこぶし) ですが、木の芽と季重ねになるので薄桃花としてみました。>>

- * こぶしの木の花は実に見事ですが、アップでもきれいな花ですね。
- * 辛夷は蕾の形が「拳」に見立てたそうで花の付け根の紅色が美しい。

落の芽を貰いて開くレシピ本 久芽

<< 落の臺いただきました。てんぷら以外にどんな食べ方がいいかな? >



落の芽を貰いて開くレシピ本

- * 楽しみですねえ、わくわくでレシピを探す気持ちがよくわかります。「落みそ」が出来そうな量ですが、私はあまりいじらない料理が好きなのでやはり天ぷらかな。テーブルクロスも可愛い。
- * レシピ本で終わる展開が面白いと思った。日本文化には食のネタは大事だ。
- * 使い慣れない食材をいただくと私もします。
- * なかなか手に入りにくい落の臺。さてどう料理しようか、主婦(主夫?)の腕の見せ所。きっと早春の味を満喫したことでしょう。
- * フキノトウが出たころ(日本)は、コロナもなく平和でした。フキノトウはやっぱり天ぷらがおいしいですね!! 沢山取れた時は佃煮がお勧めです。

一席 ウォーキング歩幅広がる木の芽晴れ 池福楼（8票）

<< 寒い冬控えていた散歩を再開・・・>>

- * ふと気が付くと歩幅が広がっている。春の嬉しさはこんなところにも出るんですね。
- * アウトドアな健全感がしっかり出てて良いね。芽吹きから元気もらってることを歩幅で表現できていて良いと思う。
- * 春の暖かさに歩みも弾んできますね。
- * コロナ騒ぎで外出自粛でも、ウォーキングはOKだそうです。
- * 私も散歩を再開しました。「木の芽晴れ」いいですね。
- * 良い季節になりました 自然と歩幅も、広がりますね（大股、早歩きは足腰に良いです）。
- * コロナで自粛 自粛と言われているものの、密を避けて季節を味わいたいですよね。

佳作（令和2年3月号掲載順）**雨後の池水面耀き蓮芽吹く 準坊**

<< 雨上がり、陽射しを受けて緑が耀き始めました。>>

- * 輝き始める瞬間の音が聴こえるようです。
- * ちょっと読み方がわかりにくいですが、状況が目には浮かぶ感じです。
- * 暖かい春の光を感じます。やや説明的なところが惜しいか。
- * 穏やかな情景が浮かびます。

物忘れ 昨日も今日も木の芽時 昼寝覚

<< 時候のせいばかりでなく、ボケの始まりのようですが・・・>>

- * 他人事ではありません。日常茶飯事です、この句の軽妙さに癒されました。
- * 自虐的な生活句ですが、俳句にもユーモアがあっていいと思う。思わず微笑みたくなります。

ふんわりと若草色や芽ぶく庭 千泉

<< 木々の先がふわっとして様子を表したかった。..>>

- * 新緑の山は花咲く山よりきれいだと思う。
- * この時期が一番好きです。ふんわりという表現がいいですね。
- * 本当に春咲きの若芽の木々はモヘア毛糸のようにフワッと柔らかくて温かさを感じますよね。
- * 庭の無いものには庭の木々が一齐に芽吹き春を告げる光景が羨ましい。
- * 丹精を込めて作られたお庭なのでしょうね。
- * ベランダで植物を楽しんでいます。芽吹く若草に力強さを感じます。

雨だれのリズムに合わせ木の芽吹く 久芽

<< 氷柱からポタリ、ポタリと雨だれが落ちていました。その下で木々が芽吹き始めました。>>

- * 「目を覚まして」と雨だれが木々に呼び掛けているのですね。
- * ポタポタとリズムが聞こえそう。
- * 木の芽の勢いにはおどろかされます。成長を助ける恵の雨との相乗効果の表現がいいですね。
- * 芽吹きがハイスピード動画の映像を想像する。

人生の芽コロナウィルスでゼロゼロ 梵木

<< アメリカ大統領選サンダース候補。>>

- * アメリカも非常事態で民主党もトランプ氏も強気が影を潜めた。
- * 新型コロナで大統領選は前代未聞の展開。すっかり行方が見えなくなりましたね。



食べた梨の種を蒔きました：北切雀

胎児はや三十センチ春うらら 一枝

- * 新しい命の芽の成長の喜び。ぴったりの季語でさりげなくまとめた好みの句です。
- * ちょっとドキッとさせる意表を突く「芽」です。

ホワイト茶 (ティー) かほり甘やか春の午後 北切雀

<< 葉を広げる前の茶の芽を摘み取ったのが、ホワイト・ティー。>>

- * 「芽」から始まったこの発想は好き。ホワイトティーの温もりが感じ取れる。振り返ってみるとこれも食ネタ（笑）。
- * 高級で希少なお茶であることを始めて知りました。淡い黄とほのかな甘みの様でまさに春風を思わせます。
- * シンガポールのお土産に紅茶を頂いたのですが、色はないのですが香り、味はお茶の味がしました。それがホワイト茶？

作者：多分そうだと思います。低カフェインで血圧にいいとか。

- * 日本茶でいうと新茶？

作者：芽の白いうぶ毛がこの名の由来とか。焙煎や揉捻の工程がなく自然発酵だけの工程だそうで、日本茶の新茶もそうでしょうか？北イギリスでは葉茶は専門店ですが、ティーバッグならスーパーで買えます。

短歌

昼寝覚

諸ともにあれれと思ふヤジ一つ 罵詈雑言とは知る人もなし
由良の門を渡って来るクルーズ船 行方も知らぬコロナの道かな
高砂の尾上の桜見る会の 国会答弁一つも分からん

- * 百人一首の歌を盛り込んで政権批判含んだ面白さ。怒りの短歌ですね。「外山の霞」を振り払って欲しい。

準坊



ナカムラと我が子に名付けアフガンの
民は心に医師の名刻む

ナカムラと
我が子に名付け
アフガンの
民は心に
医師の名刻む

<< 写真はネットより拝借。>>

- * 中村哲医師の非業の死と偉大な功績の誰しもが感銘を受けた。ヒーローとはこの人の為にある。

北切雀

色褪せた造花の芽吹き桃の枝
母娘 (おやこ) 二代の雛もくすみて

<< イギリスでは梅も桃も生花は勿論、造花も見かけません。帰国された方に頂いた造花が毎年登場します。>>

- * 日本ではひな飾りなど絶えて久しい。異国で美しい伝統を繋ぐ作者に感心します。



準坊 ヤジ総理トランプしのぐ品のなさ

又反省のないヤジ発言。サルでも学習するのに。

マスコミに突かれ気づく緊張感

政府の新型ウイルス対策にストレス溜まる。

* この宰相の頭は経済が最優先で、国民の生命など二の次かも知れません。

北切雀 風流なイメージ変屋形船

おつな遊びがクラスター感染源。

流し雛コロナも一緒に流したい

が、流れても消滅せずどこかに漂着する。

写楽句会コロナの前からテレワーク

いつか集まってナマで句会をしたいですね。

第三次世界大戦敵コロナ

一日も早い終息を。

* 誰しもがコロナ疲れで閉じこもりの暮らし。そんな中でも写楽句会の句作りや作品鑑賞、選句などはリラックスしたり、集中することが出来る有意義な時間となっています。

写真いいね！



水仙は流線形で出現す 北切雀

推薦者：SNさん

* いつもと違う角度で世界を見るのも良い。



さらさらとせせらぎ撫でし木の芽風 準坊

推薦者：池福楼

* 田園の小川の画像が素晴らしい。せせらぎの音、鳥のさえずりまでも聞こえてくる様。

iSAMU 2点

**東所沢農家の枝垂れ梅**

* これはいいお花見ができましたね。

**枯れ葦**

* 枯草の足元の新しい芽生えが嬉しい。

- * 令和2年皇月5月は読者FNさんから「藤・フジ」、水無月6月は北切雀から「郵便」と出ています。
- * 令和2年卯月4月号の作品の写俳、俳句の中で「いいね」と思われた2作品の番号を投票して下さい。
- * 句とは別に、写真として特にいいと思われる写俳作品がありましたら「写真いいね！」として投票下さい。
- * 投票しなかった作品へのコメントも遠慮なくお寄せ下さい。短歌、川柳也大歓迎です。
- * 令和2年4月号への投票、5月号作品への投稿の締め切りはともに5月20日です。
- * 随想、珍事報告など書き込みの他、読者さんからの写真や句の投稿、兼題提案もお待ちしています。

「写楽句会」(五十音順)

池福楼、iSAMU、一枝、北切雀、準坊、隅っ孤、沈丁花、千泉、久芽、昼寝覚、梵木

筆責：北切雀

校正：準坊、池福楼

写楽句会 連絡先：kinuko_thompson@hotmail.com

© 2020 Sharakukai

<http://3ban.nobody.jp/syaraku/syaraku.html>
四季の森空間 <http://isamusouma.web.fc2.com/>

または